

# Ai愛勞連

愛知県労働組合総連合  
名古屋市熱田区沢下町 9-7  
労働会館東館 3F  
TEL 052-871-5433  
FAX 052-871-5618  
URL <http://www.aioren.gr.jp>

- とき 9月2日(土)13:30から
- ところ 労働会館東館ホール

  

- とき 9月23日(土)10:00から
- ところ 労働会館本館会議室

# 憲法がいきる 職場・地域・社会の実現へ

# 7万愛労連をめざして

愛労連は7月23日(日)、一宮市内のiビルで第56回定期大会を開催し、代議員、傍聴者も含め約150人が参加しました。

大会スローガンとして「戦争する国づくりNO! 憲法九条の明文改憲を許さない」、「貧困と格差を是正し、くらしの底上げ、地域活性化をめざそう」、「職場と地域を基礎に、強大な7万人愛労連をつくろう」の3点をかかげ、活発な討論がおこなわれました。

鶴松議長のあいさつに続いて、全労連の岩橋祐治副議長、弁護士で東海労働弁護団の後藤潤一郎幹事長、日本共産党の岩中正巳委員長が来賓として連帯のあいさつをしました。

奮闘する「労働組合」のとりくみに確信を持つ加入への声かけをおこなつて、いのちをつなげる組合、非正規の労働実態を知ることから仲間づくりへと奮闘が各所から出されました。

その他、春闘や最賃闘争、社会保障のとりくみや争議のたたかい、地域労働からは夏祭りなど、他団体と協力したりくみについて語られました。また、二ヵ年計画の1年目となる組織拡大では、純増組合の奉彰や新結成組合の紹介をしました。

最後に、憲法がいきる時場・地域・社会をめざして奮闘する決意を示す大会宣言を採択しました。(発言の詳細は2~4回)



議案提案をする知崎事務局長（中央）

議長あいさつ

# 人間らしい労働と生活の保障を求めて奮闘を

繰り広げられてきた市民と野党の共同が大きくひろがり、都議選でも自民党を大敗させました。落ち目の安倍政権を救

民進党からも批判が噴出しています。この秋、勵法制度の大改悪が臨時国会にかけられますが、たちは人間らしい労働

「私の任期中に憲法の条を変える」と言って、次々と憲法違反の悪法を強行してきた安倍政権の支持率が急落していくます。全国で、県下各地で

上限100時間未満」で、政府と合意した連合の辻津会長が、今度は「残業代ゼロ」法案の修正で安倍首相と会見しました。これには連合内部からも

の労働者と共同して全  
てたたかうものです。  
愛労連は最低賃金の  
幅引き上げ、非正規労  
者の待遇改善、それを  
能にするために中小企

動や弁護士会の取り組みに協力し、頼りにされるようになっています。

民党の大敗北の結果に、「安倍一強体制の崩壊」「潮目が変わった」と浮かれた声を耳にします。果たしてどうでしょうか。その大きさ

## 最低 賃金

26円程度の引き上げでは  
独り立ちも結婚もできない

自民党からも批判が噴出しています。この秋、労働法制の大改悪が臨時国会にかけられますが、私たちには人間らしい労働の生活の保障を求め、全て

の「譲単価引き上げた  
社会的賃金闘争で役割  
發揮してきました。反  
困や年金・生活保護切  
下げ反対、戦争法や共  
罪法の問題でも市民の

での組合が組織拡大に取り組みましょう。全ての労働組合が純増を目指にかけ、7万人愛労連に大きく前進を勝ち取りましょう。

**Ai愛労連**

愛労連組合総連合  
名古屋市熱田区沢下町9-7  
労働会館東館3F  
TEL 052-871-5433  
FAX 052-871-5618  
URL <http://www.airoren.gr.jp>

290 2017年9月号 発行人 知崎 広二

愛労連第1回評議員会  
とき 9月2日(土)13:30から  
ところ 労働会館東館ホール

地域運動交流集会  
とき 9月23日(土)10:00から  
ところ 労働会館本館会議室

# 憲法がいきる

## 職場・地域・社会の実現へ

### 7万愛労連をめざして

愛労連は7月23日(日)、一宮市内のiビルで第56回定期大会を開催し、代議員、傍聴者も含め約150人が参加しました。

「戦争する国づくりNO! 憲法九条の明文改憲を許さない」、「貧困と格差を是正し、くらしの底上げ、地域活性化をめざそう」、「職場と地域を基礎に、強大な7万人愛労連をつくろう」の3点をかかげ、活発な討論がおこなわれました。

樽松議長のあいさつに続いて、全労連の岩橋祐治副議長、弁護士で東海労働弁護団の後藤潤一郎幹事長、日本共産党的岩中正巳委員長が来賓として連帯のあいさつをしました。

大会スローガンとして「憲法九条の明文改憲を許さない」、「貧困と格差を是正し、くらしの底上げ、地域活性化をめざそう」、「職場と地域を基礎に、強大な7万人愛労連をつくろう」の3点をかかげ、活発な討論がおこなわれました。

樽松議長のあいさつに続いて、全労連の岩橋祐治副議長、弁護士で東海労働弁護団の後藤潤一郎幹事長、日本共産党的岩中正巳委員長が来賓として連帯のあいさつをしました。

知崎事務局長から2011

議案提案をする知崎事務局長(中央)

### 人間らしい労働と生活の保障を求めて奮闘を

#### 議長あいさつ

7年度の総括および2011年度の活動方針が提起され、32人の代議員、1人の特別代議員が発言しました。発言では、「労働条件や職場環境の改善のために奮闘する『労働組合』のとりくみに確信を持つ加入への声かけをおこなっている組合、非正規の労働実態を知ることから仲間づくりにつなげる組合など組織拡大への奮闘が各所から出されました。

その他、春闘や最賃闘争、社会保障のとりくみや争議のたたかい、地域労連からは夏祭りなど、他団体と協力したりくみについて語られました。また、三カ年計画の1年目となる組織拡大では、純増組合の表彰や新結成組合の紹介をおこないました。

最後に、憲法がいきる職場・地域・社会をめざして奮闘する決意を示す大会宣言を採択しました。(発言の詳細は2~4面)

「私の任期中に憲法9条を変える」と言って、次々と憲法違反の悪法を強行してきた安倍政権の支持率が急落しています。全国で、県下各地で

議長あいさつ

民進党からも批判が噴出しています。この秋、労働法制の大改悪が臨時国会にかけられますが、私たちは人間らしい労働と生活の保障を求め、全て

上限100時間未満」で政府と合意した連合の神津会長が、今度は「残業代ゼロ」法案の修正で安倍首相と会見しました。これには連合内部からも

愛労連は最低賃金の大引き上げ、非正規労働者の待遇改善、それを可能にするために中小企業を取り組むことで労働組合・愛労連の役割を組合員に実感してもらい、全ての組合が組織拡大に取り組みましょう。

全ての労働組合が純増を目指にかかげ、7万人を目標にかかげ、労働行政の拡充など各組合の要求を職場をこえて地域でも増えています。労働行政の問題でも市民の運

動や弁護士会の取り組みに協力し、頼りにされるようになっています。

愛知県には全国で一番多くの労働者が多く、労働相談、労組への加入も増えています。労働行政の問題でも市民の運

### 最低賃金

### 26円程度の引き上げでは独り立ちも結婚もできない

8月4日、愛知地方最低賃金審議会(本審)がひらくれ、愛知の最低賃金を目標に26円引き上げた、時間額871円へ改正すると答申されました。公益委員の中山会長は、

「慎重な審議の結果、第4回専門部会(3日開催)で時間額の合意にいたり、全会一致となつた」と報告。補足も異議もなく、まとめられました。

最後に発言を求められた労働者委員は、「非正規労働者など増えている実態、ワーキングプア、貧困家庭など最賃の役割が重要だと訴え続けた。使用者委員には労働者の声をふまえた上で歩み寄つていただけたと感じている」と発言。使用

愛労連は、審議会に向け異議を申し立てて当事者の声を伝える

て「直ちに1,000円以上へ引き上げを」と求めた1万1,471筆の署名や意見書を提出し、知崎事務局長など9人が傍聴していましたが、あつけない幕切れに参加者は言葉もありませんでした。直ちに異議申し立てをおこない、「この程度の引き上げでは独り立ちも結婚も出来ない」と当事者の声を伝えます。

愛労連議長佐藤一

審議会に向けての宣伝行動(8月3日、三の丸)



